

WFH APPで使えるコマンド一覧

命名規則: /wfh {コマンド} -date [yyyy/mm/dd] -time [H:i] -msg [文字列]

使えるコマンド:

- start
- rest
- rest_end
- task [id]
- task_end [id]
- end
- workout [mins]

オプションで追加できるパラメータ:

- -date
- -time
- -msg
- -complete_time

Slack投稿時のコマンドの入力例:

```
/wfh task 111 -date 2020/04/01 -time 14:30 -msg print Hello World
```

1. その日の作業開始時のコマンド

```
/wfh start
```

```
/wfh start -msg おはようございます！
```

```
/wfh start -date 2020/04/10 -time 08:00
```

Slack コマンド入力時、Google スプレッドシートにその時点の時刻が出力されます。
-date コマンドや -time コマンドを使うことで、特定の時刻を出力できます。

2. 休憩時のコマンド

`/wfh rest -msg おひるごはんう。`

3. 休憩終了時のコマンド

`/wfh rest_end`

4. 新規タスク開始時のコマンド

`/wfh task 123 -msg fix issue #475`

`/wfh task 148 -date 2020/04/06 -time 11:00`

タスクIDの入力が必要となります。

5. タスク終了時のコマンド

`/wfh task_end 123 -msg pr #775`

`/wfh task_end 148 -date 2020/04/08 -time 09:00`

`/wfh task_end 114 -date 2020/04/07 -time 10:00 -complete_time 9H`

タスクIDの入力が必要となります。

6. その日の業務終了時のコマンド

`/wfh end`

`/wfh end -msg 本日の作業終了です。お疲れ様でした。`

7. 身体を動かしたいときに・・・

// 3分間のプランクをするときはこちら。

`/wfh workout 3 -msg プランクします。`